リンナイ食器洗い乾燥機

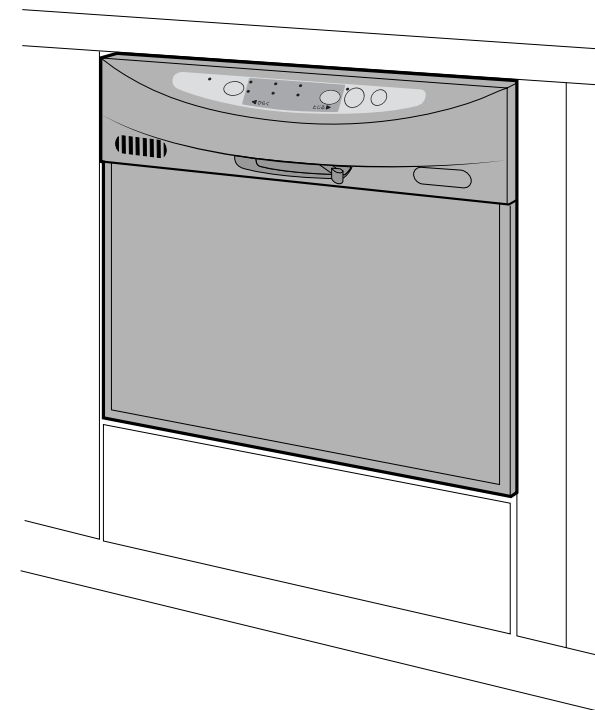
Rinnai

家庭用

形式名 RKW—456A
RKW—456C
RKW—456D2

取扱説明書

保証書付

よく読んで
安全に正しく
お使いください。

もくじ

ご愛用の皆様へ

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

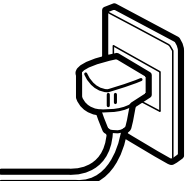
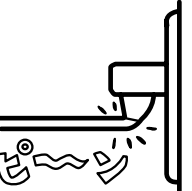
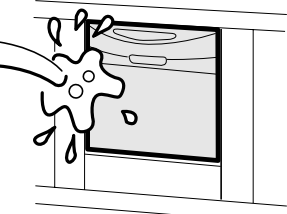
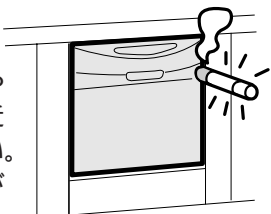
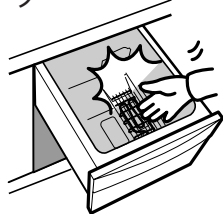
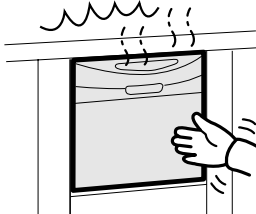
●ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。
●本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が縮みます。
●幼い子供にはさわらせないでください。
●国内専用です。海外では使用できません。

安全に正しくお使いいただくために

〈安全に正しくお使いいただくために〉
この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が損害を負う可能性が想定される、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

 一般的な注意(警告含む)　 一般的な禁止　 触れるな　火気禁止

 必ず行う　 分解禁止　 アース線の接続　 水場での使用禁止

電気工事店または施工主より設置工事説明書を受け取り、工事完了後の点検項目をご確認ください。

据え付け上の確認　警告

据え付けはお買い上げの販売店または専門業者に依頼する

●ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。

確認

アース線を確実に取り付ける

●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
●アース線の取付は販売店にご相談ください。
●アース線は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

確認

元止め湯沸器には接続しない

●本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れする恐れがあります。

禁止

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりを付着させない

●火災の原因になります。

禁止

定格１５Ａのコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

確認

使用上のご注意　⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるくなっていたら使用しない

●感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

本体に水をかけない

●ショート・感電や故障の原因になります。

禁止

火気や燃えやすいものを近くにおかない

●火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

火気禁止

ヒーターやヒーターカバーに触れない

（ヒーターは水槽内の右側の下部にあります。）

●運転中または、運転終了後３０分間は絶対に水槽やヒーター・ヒーターカバーに触れないでください。やけどをする恐れがあります。

触れるな

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後３０分以上経過してから行う

●やけどの恐れがあります。

必ず行う

中へ入らない

●お子様が中へ入らないように注意してください。
また、使用後は必ずドアを閉めてください。
中からはドアは開きません。

禁止

使用中・使用後、他の給湯（水）栓からも高温のお湯が出ることがあるので注意する

●給湯器が高温設定になっている場合、やけどをするおそれがあります。

確認

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために

使用上のご注意　⚠注意

給湯器の設定温度は必ず７０℃以下にする

●給湯温度が低いと所要時間が長くなります。
また給湯温度が70℃を超えると本機の故障の原因になります。。

必ず行う

排気口はふさがない

●乾燥性能の著しい低下の原因になります。

禁止

専用洗剤以外は絶対に使用しない

●一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で、正しく作動しません。

禁止

運転中はドアを開けない

●高温の湯気が出てやけどをすることがあります。
●洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

禁止

排気口付近に近付かない

●湯気、温風によりやけどをすることがあります。

禁止

子供だけで使わない

●やけど、けがをする恐れがあります。

禁止

運転中は本体に衝撃を与えない

●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

禁止

ドアの上に乗ったり、ぶらさがったりしない

●機器の損傷や故障の原因になります。

禁止

使用上のご注意　⚠注意

ドアを閉めるときに指のはさみ込みに注意する

●けがの恐れがあります。

確認

ドアを引き出した部分の側面に触れない

●やけどをする恐れがあります。

接触禁止

調理台や、置き台として使用しない

●破損・変形の原因になります。

禁止

バケツやおけなどで水を入れない

●水漏れの原因になります。

禁止

異常時　⚠警告

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐに専用回路のブレーカおよび本機の電源を「切」にして、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

※点検・修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。製造番号は銘板に表示してあります。

必ず行う

各部のなまえ

RKW-456A

RKW-456C
RKW-456D2

付属品 ☞ 28

●専用洗剤
計量スプーンつき

☞ 数字は主な説明のあるページを示しています。

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

RKW-456Aの場合

ランプの見方
●… 消灯　○… 点灯(運転中)
点滅(待機中)

予約ボタン

●予約運転を行うときに押します。
●「スタート／一時停止」ボタンを押してから4時間後に運転を開始します。

スタート／一時停止ボタン

●運転のスタート時および一時停止させるときに押します。

お　願　い
運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。

●一時停止させた後､再びスタートさせるときはもう一度押します。
●運転中はランプが点灯します。
●一時停止させたまま放置すると、30分後に自動的に電源が「切」になります。

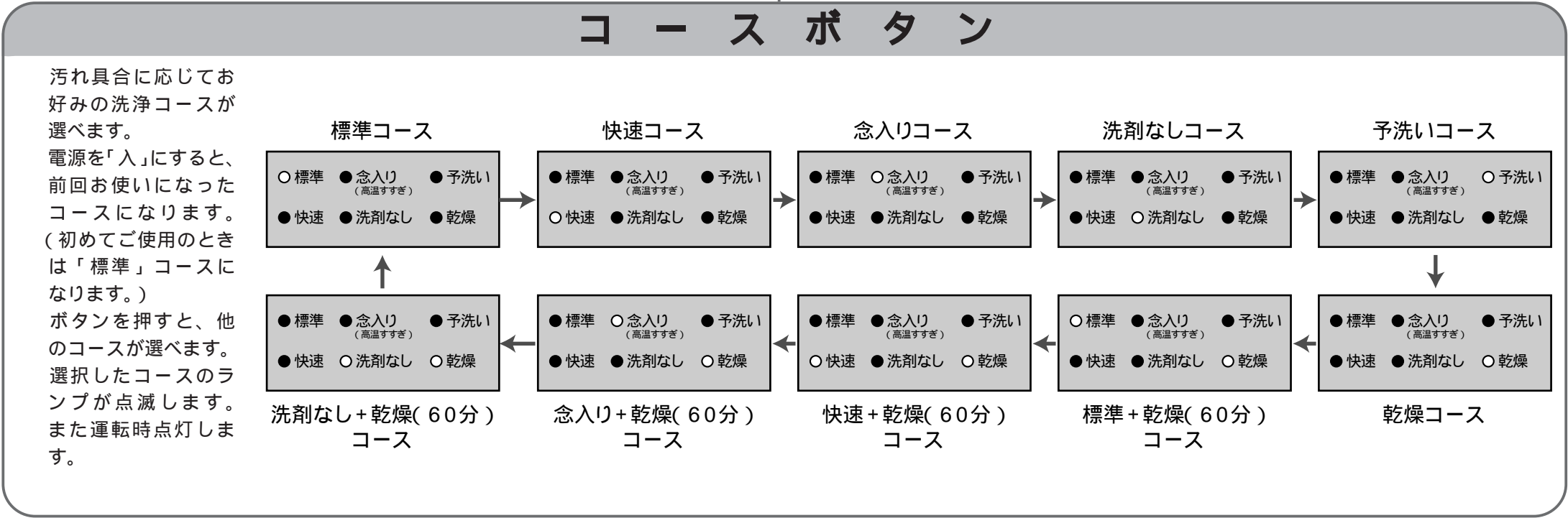
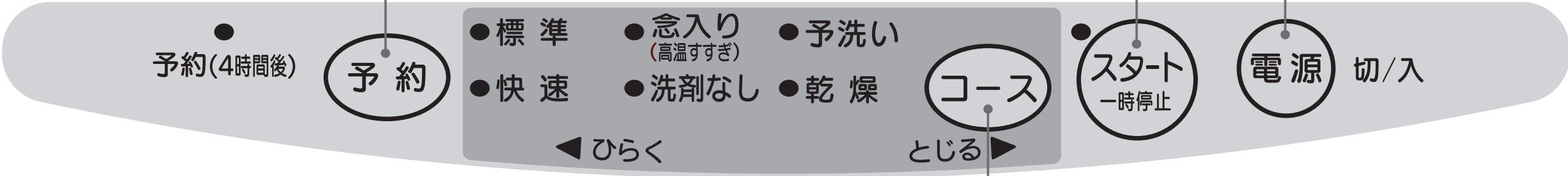
電源ボタン

●電源の「入」､「切」をします。
●運転が終了すると、直ちに「切」になります。
●「入」の状態で放置されたときは、5分後に自動的に「切」になります。

● 予約(4時間後)　予 約
●標 準　●念入り(高温すすぎ)　●予洗い
●快 速　●洗剤なし　●乾 燥
◀ ひらく　とじる ▶
コース
● スタート 一時停止
電 源　切/入

コ ー ス ボ タ ン

●汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。
●電源を「入」にすると、前回お使いになったコースになります。(初めてご使用のときは「標準」コースになります。)
●ボタンを押すと、他のコースが選べます。
●選択したコースのランプが点滅します。また運転時点灯します。

コース	標準	念入り(高温すすぎ)	予洗い	快速	洗剤なし	乾燥
標準コース	○	●	●	●	●	●
→ 快速コース	●	●	●	○	●	●
→ 念入りコース	●	○	●	●	●	●
→ 洗剤なしコース	●	●	●	●	○	●
→ 予洗いコース	●	●	○	●	●	●
→ 乾燥コース	●	●	●	●	●	○
→ 標準+乾燥(60分)コース	○	●	●	●	●	○
→ 快速+乾燥(60分)コース	●	●	●	○	●	○
→ 念入り+乾燥(60分)コース	●	○	●	●	●	○
→ 洗剤なし+乾燥(60分)コース	●	●	●	●	○	○
→ (標準コースへ戻る)						

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

RKW-456C、RKW-456D2の場合

時間表示

①予約運転の待機中の時間表示

●「予約（時間後）」ランプが点灯し、予約時間が1時間経過するごとに表示も減少していきます。

②運転中の残り時間表示

●運転開始後、残り時間の目安を表示します。（ただし、95分を超えるときは、2Hと表示します）

●残り時間表示は、運転開始後「残り（分）」ランプが点灯し、残り時間が表示され、約5分ごとに減少していき、乾燥行程に入ると、1分ごとに減少していきます。

スタート／一時停止ボタン

●運転のスタート時および一時停止させるときに押します。

お願い

運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。

●一時停止させた後、再びスタートさせるときはもう一度押します。

●運転中はランプが点灯します。

●一時停止させたまま放置すると、30分後に自動的に電源が「切」になります。

電源ボタン

●電源の「入」、「切」をします。

●運転が終了すると、直ちに「切」になります。

●「入」の状態で放置されたときは、5分後に自動的に「切」になります。

予約（時間後）
残り（分）
予約
乾燥
標準
快速
念入り（高温すすぎ）
洗剤なし
予洗い
乾燥
コース

電源　切/入

予約ボタン

●「スタート／一時停止」ボタンを押してから選んだ時間が経過すると運転を開始します。

●1〜6時間後の運転開始時間および「予約なし」が選べます。

乾燥ボタン

●乾燥時間を変更したいときに使用します。

●1回押すと現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替ります。

●5秒後に乾燥時間の表示は消灯します。

15分 → 30分 → 45分 → 60分 → 15分

※予洗いコースのときは選べません。

コースボタン

●汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。

●電源を「入」にすると、前回お使いになったコースになります。（初めてご使用のときは「標準」コースになります。）

●ボタンを押すと、他のコースが選べます。

●選択したコースのランプが点滅します。また運転時点灯します。

コースの選び方

ランプの見方
●… 消灯　○… 点灯(運転中)
点滅(待機中)

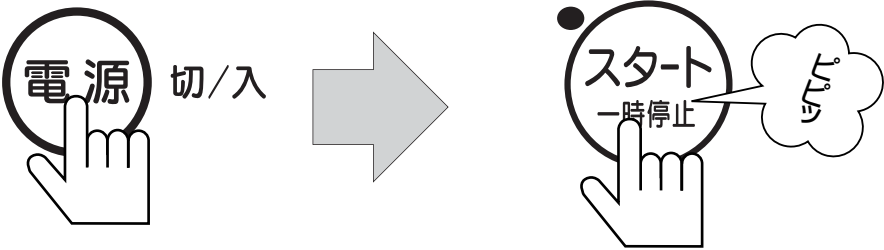
運転時間

コース	ランプ	内容	60℃	40℃	20℃
標　準	(RKW-456A) ○標準 ●念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ●洗剤なし ●乾 燥 (RKW-456C、RKW-456D2) ○標 準 ●洗剤なし ●快 速 ●予洗い ●念入り(高温すすぎ) ●乾 燥	**(ふつうの汚れ)** ●食後、あまり間をおかず運転するとき。	約65分	約83分	約102分
快　速	(RKW-456A) ●標準 ●念入り(高温すすぎ) ●予洗い ○快速 ●洗剤なし ●乾 燥 (RKW-456C、RKW-456D2) ●標 準 ●洗剤なし ○快 速 ●予洗い ●念入り(高温すすぎ) ●乾 燥	**(短時間で洗う場合)** ●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。 ※このコースがもっとも洗浄時間の短いコースです。	約25分	約31分	約36分
念入り	(RKW-456A) ●標準 ○念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ●洗剤なし ●乾 燥 (RKW-456C、RKW-456D2) ●標 準 ●洗剤なし ●快 速 ●予洗い ○念入り(高温すすぎ) ●乾 燥	**(ひどい汚れ)** ●食後、数時間してから運転するとき。 ●中華料理など油分の多い汚れのとき。	約103分	約121分	約140分
洗剤なし	(RKW-456A) ●標準 ●念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ○洗剤なし ●乾 燥 (RKW-456C、RKW-456D2) ●標 準 ○洗剤なし ●快 速 ●予洗い ●念入り(高温すすぎ) ●乾 燥	**(軽い汚れ)** ●モーニングセットなどを洗うとき。 ●湯のみやコップ類だけを洗うとき。	約64分	約82分	約100分
予洗い	(RKW-456A) ●標準 ●念入り(高温すすぎ) ○予洗い ●快速 ●洗剤なし ●乾 燥 (RKW-456C、RKW-456D2) ●標 準 ●洗剤なし ●快 速 ○予洗い ●念入り(高温すすぎ) ●乾 燥	●少量の食器の汚れを先に落とし、後でまとめて洗いたいとき。	約5分		
乾　燥	(RKW-456A) ●標準 ●念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ●洗剤なし ○乾 燥 (RKW-456C、RKW-456D2) ●標 準 ●洗剤なし ●快 速 ●予洗い ●念入り(高温すすぎ) ○乾 燥	●乾燥のみをするとき。	約60分		

※運転時間は水圧0.3MPa(3Kgf/cm²)、水温20℃および湯温40℃および60℃(本体の近くまで40℃あるいは60℃のお湯がきている場合)の場合の標準運転時間です。
※乾燥をきっちり行う場合は、RKW-456Aは「+乾燥(60分)」コースを選んでください。RKW-456C,D2は、乾燥時間を変更し、長くしてください。

終了ブザーをとめたいとき

①電源を「入」にします。

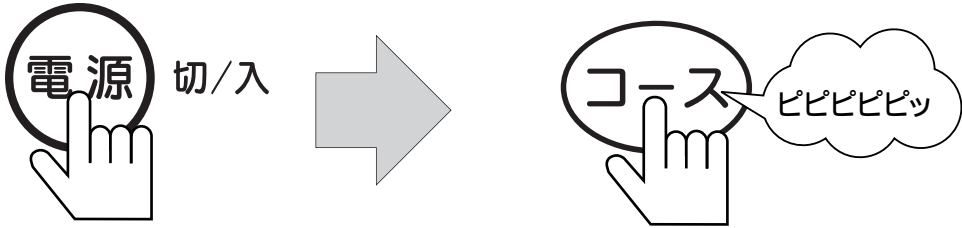
②運転をスタートさせるときに、「スタート/一時停止」ボタンを2秒間押し続けます。

ブザーが2回（ピピッ）鳴り、終了ブザーが鳴らない運転がスタートします。
※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは上記の操作を再度行ってください。（ブザーが5回鳴ります）

給湯配管しているお客様へ

本機は給湯配管中の冷水の排水行程※1を設定することができます。
給湯配管をしているお客様は給湯器のメリットを出すために、ぜひこの冷水の排水行程を設定していただくことをおすすめします。

設定方法

①電源を「切」にします。

②「コース」ボタンを5秒間押し続けます。

ブザーが5回（ピピピピピッ）鳴り、冷水の排水行程が設定されます。
※冷水の排水行程を取り消したいときは上記の操作を再度行ってください。（ブザーが2回鳴ります。）

※1　最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程です。

コースの選び方

運転時間

	水温	洗い	すすぎ	加熱すすぎ	乾燥	合計
標準	60℃	約15分	約7分	約13分	約30分	約65分
	40℃	約24分	約7分	約22分	約30分	約83分
	20℃	約33分	約7分	約32分	約30分	約102分
快速	60℃	約7分	約1分	約2分	約15分	約25分
	40℃	約13分	約1分	約2分	約15分	約31分
	20℃	約18分	約1分	約2分	約15分	約36分
念入り	60℃	約25分	約10分	約23分	約45分	約103分
	40℃	約34分	約10分	約32分	約45分	約121分
	20℃	約43分	約10分	約42分	約45分	約140分
洗剤なし	60℃	約14分	約7分	約13分	約30分	約64分
	40℃	約16分	約7分	約29分	約30分	約82分
	20℃	約20分	約7分	約43分	約30分	約100分
予洗い		約5分				約5分
乾燥					約60分	約60分

運転時間について

●上表は水圧0.3MPa(3kgf/cm²)、水温20℃および湯温40℃および60℃（本体の近くまで40℃あるいは60℃のお湯がきている場合）の場合の標準運転時間です。
●水圧及び湯温（水温）が低い場合には運転時間が長くなります。

快速コースはこんなコースです

ちょっとした洗い物に便利です。他のコースとうまく使い分けてください。

洗浄からすすぎまで約10分（給湯温度60℃の場合）で行う高速洗浄コースです。
こんなときにお使いください。

- **●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。**
- **●軽くすすいだあとのコップ類をすばやく洗うとき。**

※油汚れなどのしつこい汚れは残る場合がありますので、標準コースあるいは念入りコースの使用をおすすめします。
ただし、スポンジなどで汚れをとる、お湯にしばらくつけておくなどの前処理をすれば、このコースでもご利用いただけます。

※乾燥まできっちり行う場合は乾燥時間を「60分」に変更していただくことをおすすめします。
（あらかじめ設定してある乾燥時間（15分）では水滴の残る場合があります。）

〈給湯配管しているお客様へ〉
給湯配管中にたまった冷たい水を排水するため、冷水の排水行程を設定していただくことをおすすめします。（P11参照）
また、給湯温度が低いと運転時間が長くかかりますので、給湯器の設定温度は60℃にしてお使いいただくことをおすすめします。

洗剤なしコースはこんなコースです

洗剤を使わずに汚れを落とすコースです。
こんなときにお使いください。

- **●朝食時使用した軽い汚れ（パン食など）の食器を洗うとき。**
- **●湯のみやコップ類だけを洗うとき。**

※軽い汚れ以外は洗剤を使用しないと落ちない場合がありますので、標準コースあるいは念入りコースの使用をおすすめします。

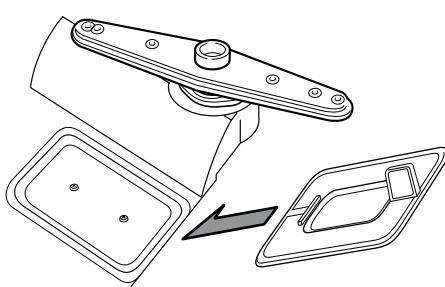
操作の手順

運転前に

こんな汚れは洗えません。

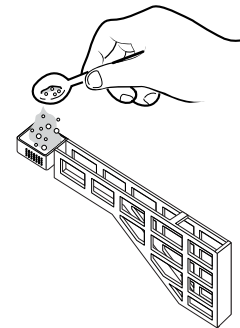
手洗いでも落としにくい汚れは洗えませんので、あらかじめ落としてください。
(例) ●グラタンの焼きつき
●茶わんむしのこびりつき
●なべの焼けこげ　●ごはんのこびりつき

小物入れ・包丁入れおよび残菜フィルターが正しくセットされているか確認してください。

※確実にセットしませんとポンプ内部に異物が混入してポンプが停止及び安全装置が作動することがあります。

1 専用洗剤を入れる

専用洗剤を約5g食器カゴの洗剤入れの凹部分へ入れます。

付属の計量スプーン1杯分
(油汚れの多い場合は1.5杯分)
※洗剤なし、予洗い、乾燥コースの場合は、洗剤を入れないでください。

お　願　い

一般洗剤で手洗いした食器を入れる場合は、よくすすいでから入れてください。
食器に付いた洗剤で泡が発生し、異常報知することがあります。

⚠注意

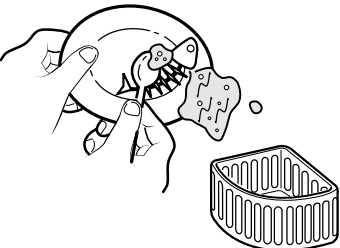
必ず専用洗剤を使用する

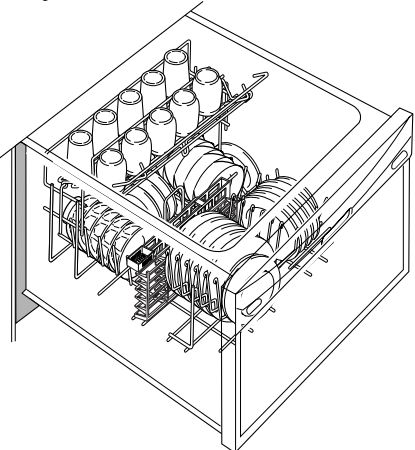
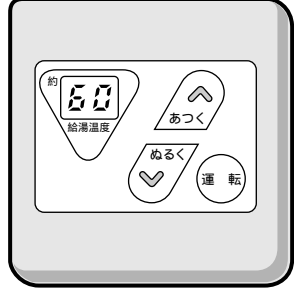
●専用洗剤以外の洗剤を使用すると、泡が大量に発生して異常報知を行うことがあります。

禁止

2 残菜の処理をして食器をセットする

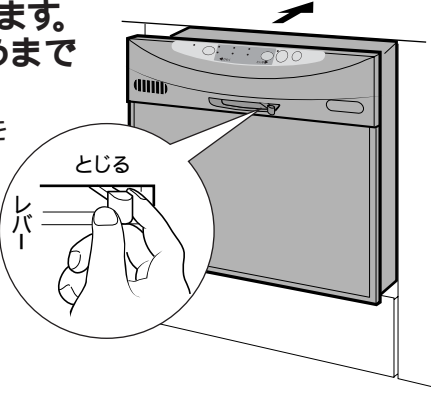
①ひどい油汚れや残菜は確実に取り除きます。

魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取り忘れないようにしてください。

②食器をセットします。

食器のセット例は19ページをご参照ください。

※給湯配管しているお客様は、給湯器の運転スイッチが入っていることを確認してください。
設定温度を60℃にしていただくことをおすすめします。
（必ず70℃以下の設定にしてください。）
※給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。

給湯器のリモコン

③ドアを閉めます。
・RKW-456Aの場合はレバーを「とじる」の位置にします。
・RKW-456C,D2の場合は、ドアを「カチッ」というまで確実に閉めます。

※ドアが完全に閉まっていない場合「スタート／一時停止」ボタンを押しても運転せず、すべてのランプが点滅します。(P.28参照)

とじる▶
レバー

⚠注意

ドアを強く引き出さない。また強く閉めない

●食器どうしがぶつかり、割れることがあります。
また、機器の損傷や故障の原因になります。

禁止

3 電源を「入」にしてスタートする

①電源ボタンを押し、電源を「入」にします。

電源　切/入

RKW-456Aの場合

②コースを選びます。

RKW-456C,D2の場合

②-1　コースを選びます。

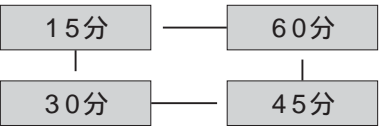
12ページを参照してください。
●コースボタンを押し、運転したいコースを選んでください。

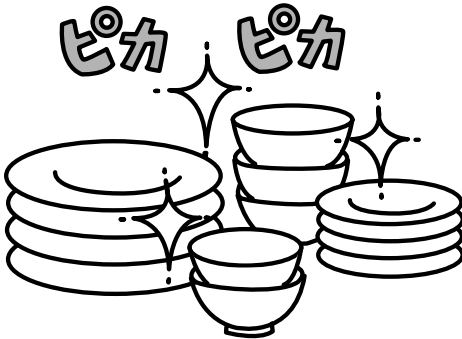
●コースの切り替えをしない場合は、前回のお使いになったコースで運転します。
（初めてお使いのときは「標準」コースで運転します。）
※「念入り」コースを選択すると、加熱すすぎの温度が約80℃に設定されます。このコースをくり返し行うと、ガラス製食器が白くくもったり、樹脂製食器が変形したりすることがあります。

②-2　必要に応じて乾燥時間を切り替えます。

●乾燥時間は各コースごとにあらかじめ設定してあります。必要に応じて切り替えてください。

コース	標　準	快　速	念入り	洗剤なし	乾　燥
乾燥時間	30分	15分	45分	30分	60分

※予洗いコースは選択できません。
●乾燥ボタンは1回押すと、現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替ります。
●5秒後に、乾燥時間の表示は消灯します。

操作の手順

③スタートさせます。

お 願 い

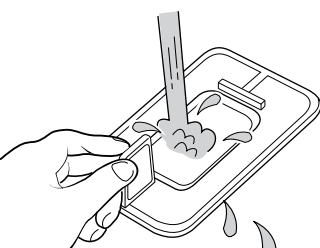
●「スタート／一時停止」ボタンを押し、運転をスタートさせた後のコース変更はできません。変更する場合は「電源」を「切」にして、最初からやり直してください。
●洗剤なし、予洗い、乾燥のコースでは専用洗剤は入れないでください。

4 運転終り

終了ブザーが鳴って、
電源が「切」になり、
表示ランプが消えます。

ピカ ピカ

後始末をする

⚠警告

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

●やけどの恐れがあります。

禁止

①残菜を捨て、残菜フィルターを洗ってください。

※中皿・小皿を取り出してから、残菜フィルターを取り出してください。

②水槽に残菜フィルターを必ず元どおりにセットしてください。

●確実にセットしないと安全装置が作動する場合があります。
※残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが異常ではありません。
※給湯配管をしているお客様は、給湯器の設定温度をふだんお使いの温度に設定しなおしてください。

お 願 い

2日以上機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖のおそれがあります。

予約運転について

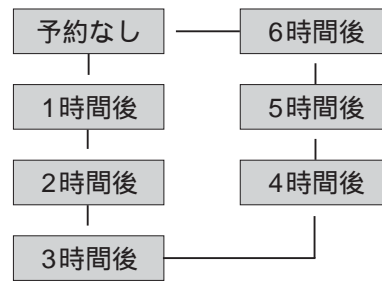
●予約時間は「スタート／一時停止」ボタンを押してから運転が始まるまでの時間です。
●「スタート／一時停止」ボタンを押した後の予約時間、コースの変更はできません。電源を「切」にして、最初からやり直してください。

操 作 手 順

1 準備 （詳しくは15ページを参照してください。）

①専用洗剤を入れる。
②残菜の処理をして食器をセットする。
③ドアを閉めます。（RKW-456Aの場合、レバーを「とじる」の位置にします。）

2 電源を「入」にする

3 運転内容を選ぶ （詳しくは16、17ページを参照してください。）

①コース
②乾燥時間（RKW-456Aは、コースの選択に含まれます。）

4

RKW-456Aの場合	RKW-456C,D2の場合
予約ボタンを押す 4時間後に設定されます	予約ボタンを押し、予約時間を選ぶ

5 「スタート／一時停止」ボタンを押す

6 選んだ時間が経過後、自動的に運転がスタートする

※RKW-456Aの場合、自動的に運転がスタートする前に、食器を追加したときは、必ずレバーを「とじる」の位置に戻してください。

食器の入れかた

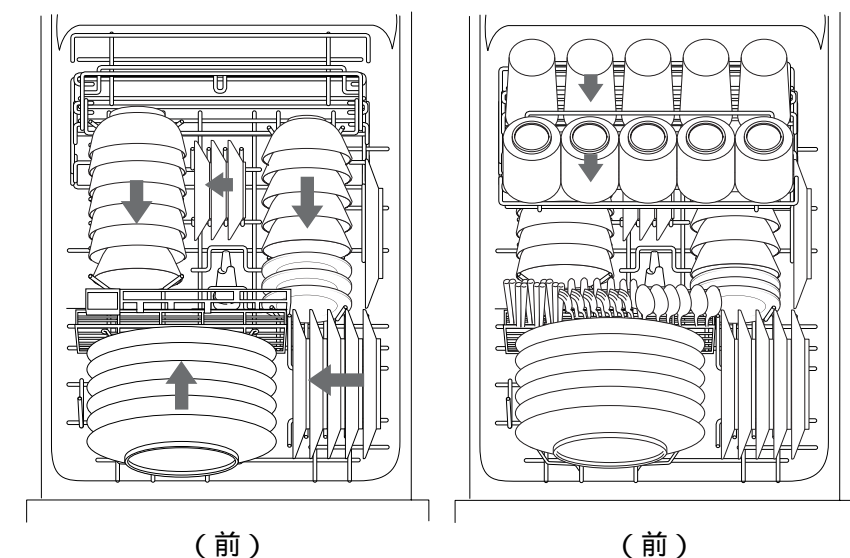
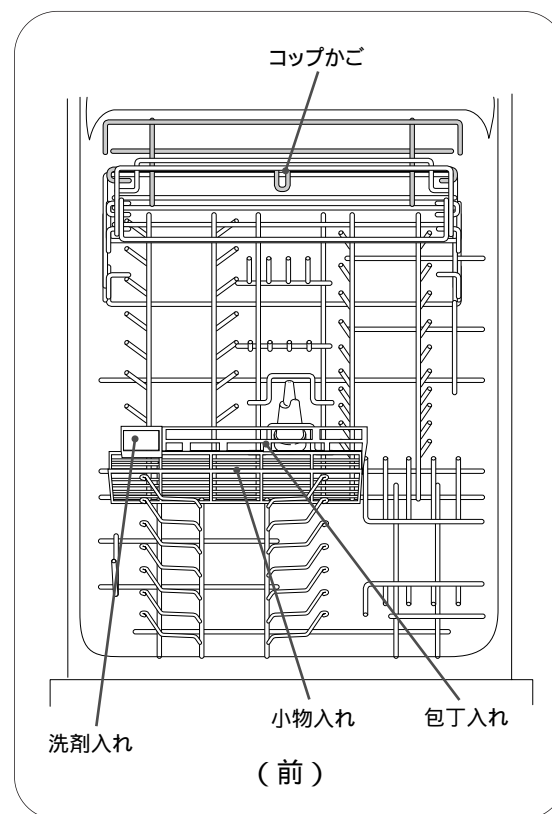
食器の入れかた

●食器の内面を下図のように矢印方向に向けて入れてください。

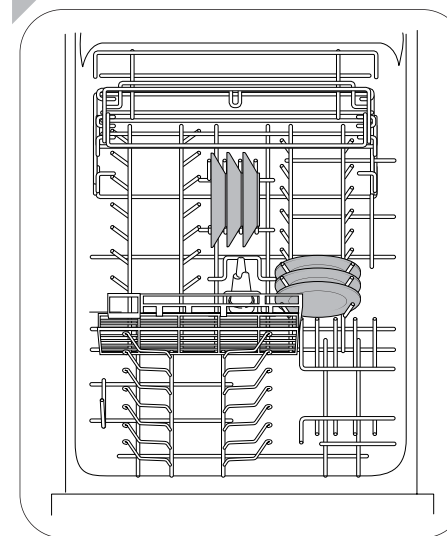
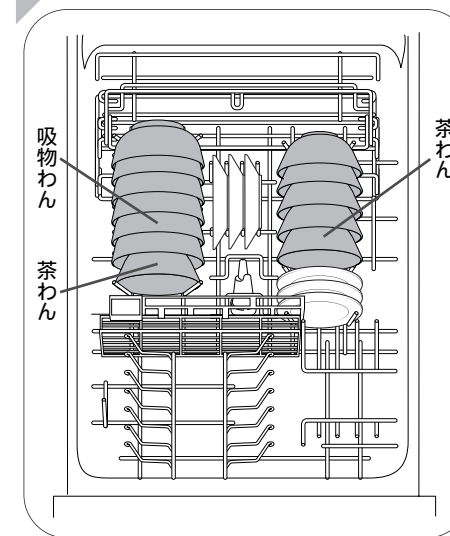
お願い

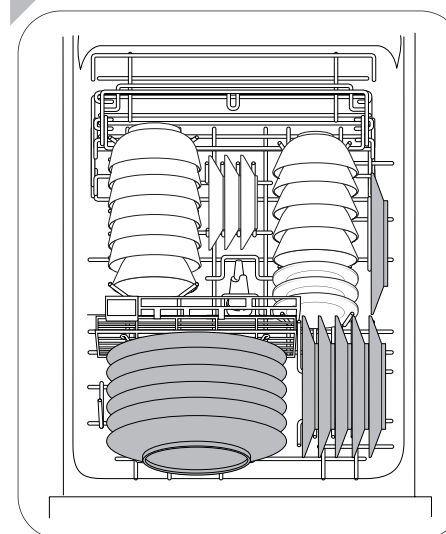
●入れてはならない食器があります。22ページをご参照ください。

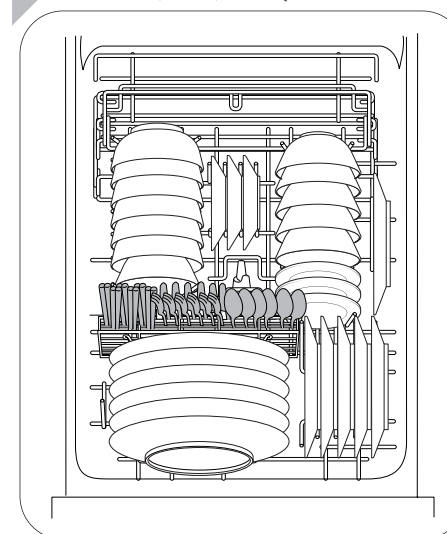
（前）

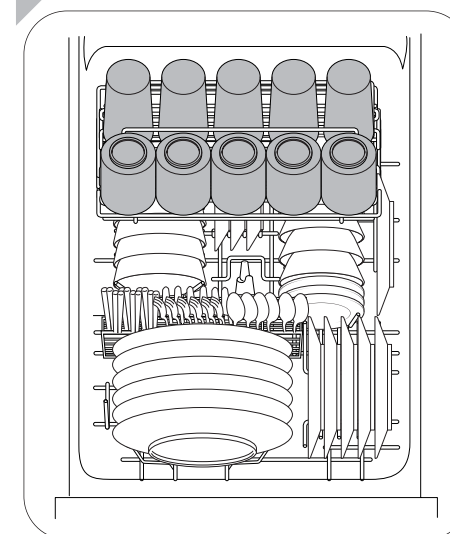
（前）

標準的なセット例（6人分）

食器かご

茶わん……………………6点
吸物わん…………………6点
大皿………………………6点
中皿………………………6点
小皿………………………6点
スプーン…………………6点
ナイフ……………………6点
フォーク…………………6点
はし………………………6点
湯のみ・コップ…………10点

1.小皿を入れる

2.吸物わん・茶わんを入れる

3.中皿・大皿を入れる

（大皿：直径26cm以下）

4.小物を入れる

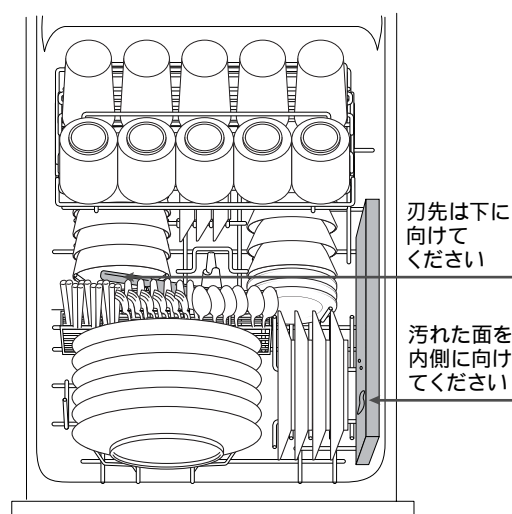
はし（汚れた方を下向きに）
スプーン、ナイフ、フォーク(汚れた方を上向きに)

5.湯のみ・コップを入れる

※コップかごをたおします。

まな板・包丁を洗う場合

（まな板：耐熱温度90℃以上のプラスチック製、たて22cm以下、横42cm以下、厚さ1.5cm以下）
（包　丁：長さ30cm以下、材質／ステンレス製）

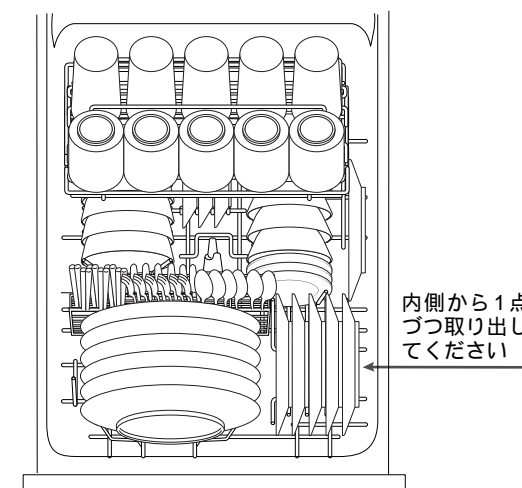
●まな板
汚れた面を内側に向けてセットしてください。まな板に接触する大皿はセットしないでください。(まな板が洗えないおそれがあります)

木製のまな板は表面のキズの汚れが洗えない場合があります。

●包丁
刃先を手前下に向けてセットしてください。鉄製の包丁や刃先が鋼のものはさびるため入れないでください。（刃先でけがをしないように注意してください。）

食器の取り出しかた

食器を取り出す時は、入れた時の逆の順序で一点づつ内側から取り出してください。

お　願　い

同時に数点の食器を取り出しますと、食器が割れることがありますので、内側から1点づつ取り出してください。

食器の入れかた

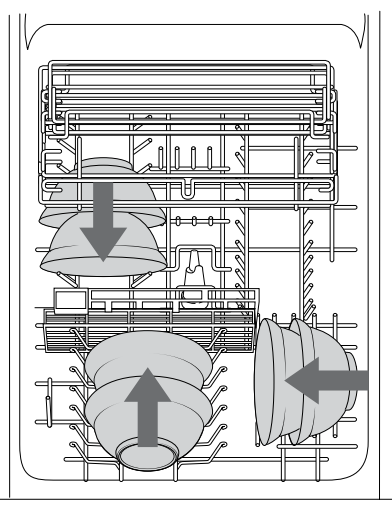
いろいろな食器の入れかたの例

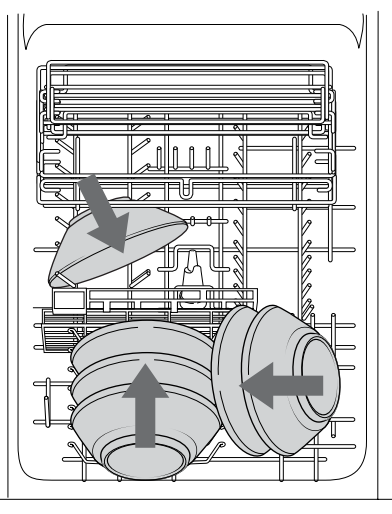
コップかごのスライド
かごは前後に動かせますので、コップの大きさに応じて位置を調整してください。

調理器具の場合

おたま
フライパン
ざる
包丁
しゃもじ
片手なべ
ボール
まな板
フライ返し
さいばし
おろし金

まな板
片手なべ
フライパン
ざる
ボール
おたま
フライ返し
さいばし
おろし金
包丁
しゃもじ

どんぶりの場合

どんぶりばち
……6点

ラーメンの場合

ラーメンばち
……6点

※調理器具を洗う時は、汚れた部分を下向きにして入れてください。また、念入りコースの使用をおすすめします。
※食器の内面を上図のように矢印方向に向けて入れてください。
※ご使用の食器・調理器具の形状、大きさなどにより収納しにくい、あるいは収納できない場合があります。

⚠注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れない。

●水圧で飛ばされてヒーターカバーのあみ目の中に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。

禁止

ふきん・タオルなど、食器や調理器具以外のものは入れない。

●発火、発煙の恐れがあります。

禁止

間違った食器の入れかたの例

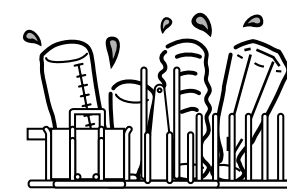
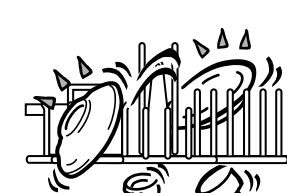
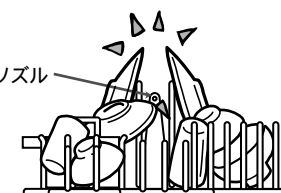
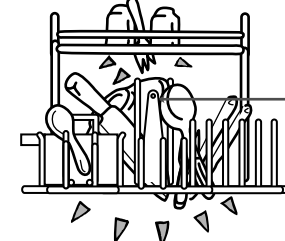
よく洗えなかったり、乾燥できなくなりますので、このような入れかたは避けてください。

小物の先などが、かごからはみ出さないようにセットしてください。タワーノズル、回転ノズルに当らないようにしてください。

食器を重ねて入れないようにしてください。タワーノズルに食器がかぶさらないようにしてください。

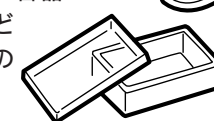
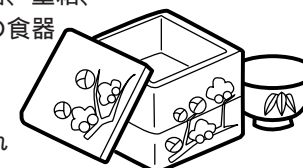
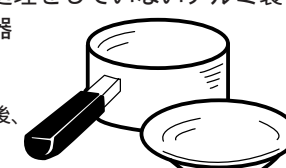
小物食器、軽い食器は、落下する恐れがありますのでご注意ください。
万一、ヒーターの上に落ちた場合、発煙する恐れがあります。

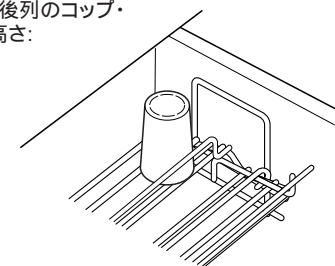
徳利などの口の小さいものは洗えません。

タワーノズル

お願い

次の食器は本機では洗わないでください

●ひび割れ、変形、変色などの原因になります。

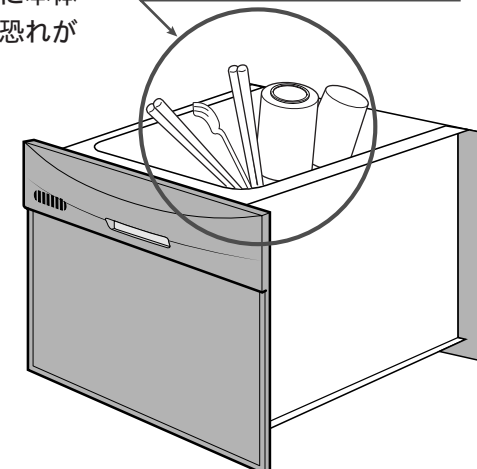
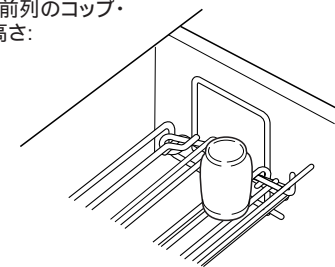
カットグラス・クリスタルグラス 白くにごったり割れたりします。	銀製・洋銀製食器など 金色にかわり、その後黒くなります。	耐熱90℃以下のものと、温度表示のないプラスチック容器 ほ乳びんの乳首など小さくて袋状のもの 変形します。
漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器 はがれる恐れがあります。	びん、徳利などの食器 ひびの入った食器 口の小さいものは、中が洗えません。割れます。	アルマイト処理をしていないアルミ製のなべや食器 白くなりその後、灰色に変色します。

お願い

コップかご後列のコップ・湯のみの高さ:
11cm以下

コップかご前列のコップ・湯のみの高さ:
10cm以下

食器類が水槽内からはみ出ないようにセットしてください。(おたま・さいばし・コップ・大皿など)

●ドアを閉めるときに本体に当たり、割れる恐れがあります。

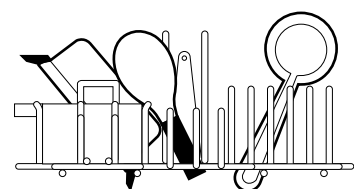
●無理に閉めると、水漏れ・破損などの原因になります。

禁止

仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い

洗えてないものがある場合

●食器を重ねて入れたり、タワーノズルに食器がかぶさっていませんか。
●食器がかごの底からはみ出して回転ノズルの回転を止めていませんか。P.19～22を参照してください。

禁止

食器が黄色く、または薄黒くなってくる場合

●水に含まれている鉄分あるいは茶しぶなどのためです。時どきは食器をこすって洗ってください。
※茶しぶなどは40～50℃のお湯に酸素系漂白剤を溶かし約30分位浸した後洗い流してください。

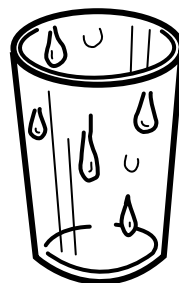
ときどき
手洗いを

その他洗い上がりが悪いと思われる場合

●ノズルが目づまりしていませんか。
●残菜フィルターが目づまりしていませんか。
●焼きつき、焼けこげなどのあるものをそのまま入れていませんか。
●専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。

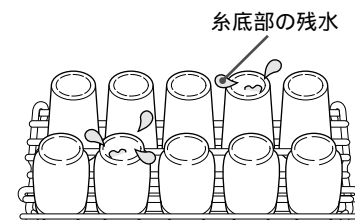
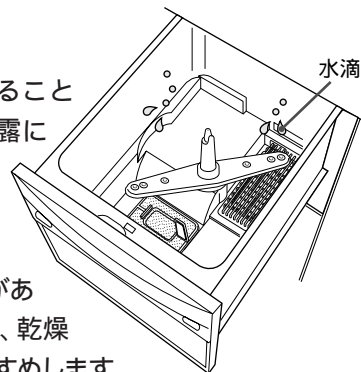
乾燥仕上がりが悪い

ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る場合

●洗剤やすすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。ときどきは、食器をこすって洗ってください。

糸底部の残水

●食器のセットのしかたや形状によっては運転終了後に、食器の底部に水滴が若干残ることがありますが、異常ではありません。

水槽内に水滴が残る

水滴

●水槽内に水滴が残ることがありますが、結露によるもので、異常ではありません。
※結露により、食器にも水滴が残ることがあります。この場合は、乾燥時間の延長をおすすめします。
（乾燥時間の変更あるいはコースの選択については、8、9ページをご覧ください。）

お手入れのしかた　月に一度はお手入れを

⚠警告

お手入れは必ず電源を「切」にして、運転終了後30分以上おいて水槽内が冷えてから行う
●やけどの恐れがあります。

必ず行う

水を直接かけたり、鋭い金属物を使用したりしない
●故障の原因になります。

禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

水槽内

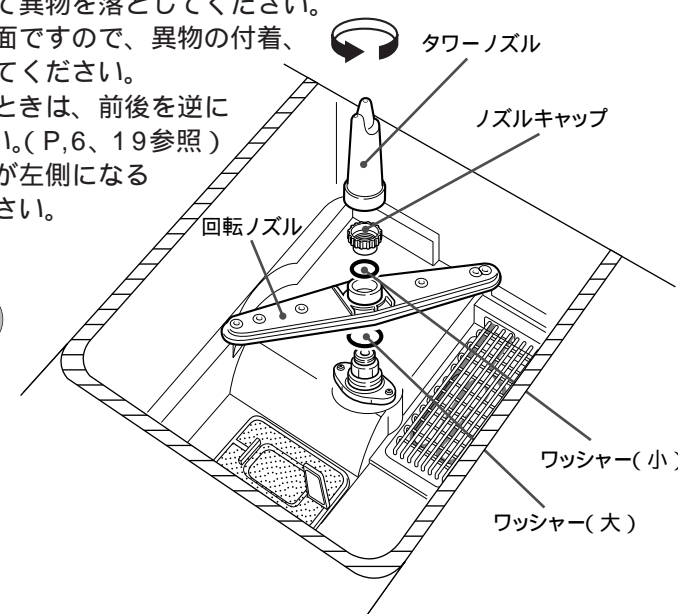
●よく絞った柔らかい布でふいてください。
●水槽のふちは汚れがつきやすいのでお手入れを念入りにしてください。
●「予洗い」や「洗剤なし」のみを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を使用し、食器を入れないで運転しますと、清潔さを保つことができます。

回転ノズル タワーノズル

●はずした後、水洗いして異物を落としてください。
●図の斜線部は、シール面ですので、異物の付着、傷がないことを確認してください。
●食器カゴをセットするときは、前後を逆にセットしないでください。（P,6、19参照）
●小物入れは、洗剤入れが左側になるようにセットしてください。
（P,6、19参照）

タワーノズル
ノズルキャップ
回転ノズル
ワッシャー（小）
ワッシャー（大）

回転ノズル・タワーノズルのはずしかた

※回転ノズル・タワーノズルの取り付けは、はずしたときの逆の操作で確実に取り付けたのち、回転ノズル・タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※ワッシャー（大）・（小）はなくさないでください。

本体の表面

●よく絞った柔らかい布でふいてください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤、殺虫剤などは使用しないでください。（塗装やプラスチック部分の傷、変色の原因になります。）
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。

長期間使用しなかったときは

●「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。

困ったときに

安全装置が作動したときの処置

この機器には安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。
使用中に機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。
※安全装置作動時は、RKW-456C,D2は、表示部の数字でもその内容を表示します。

安全装置作動時の表示			原　　因	処 置 方 法
RKW-456A	RKW-456C、RKW-456D2			
☼標準 ☼念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ●洗剤なし ☼乾燥	☼標準 ●洗剤なし ●快速 ●予洗い ☼念入り(高温すすぎ) ☼乾燥	60	残菜フィルターの目づまり。	フィルターを掃除し、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
☼標準 ○念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ○洗剤なし ☼乾燥	☼標準 ○洗剤なし ●快速 ●予洗い ○念入り(高温すすぎ) ☼乾燥	56	運転中に停電 本体内に水がたまっている。	電源をいったん「切」にしてから、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
☼標準 ●念入り(高温すすぎ) ○予洗い ●快速 ●洗剤なし ☼乾燥	☼標準 ●洗剤なし ●快速 ○予洗い ●念入り(高温すすぎ) ☼乾燥	56	止水栓の開き不足。 断水。 凍結。	断水および凍結の場合は右の「凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は」をごらんください。(初めてご使用の場合は、止水栓の開き忘れの可能性が高いので、お買い上げの販売店にご連絡ください。)
●標準 ●念入り(高温すすぎ) ☼予洗い ●快速 ☼洗剤なし ☼乾燥	●標準 ☼洗剤なし ●快速 ☼予洗い ●念入り(高温すすぎ) ☼乾燥	17	本体内の止水栓や給水弁の接続部から水漏れしている。	**水漏れの恐れがあります。** 至急お買い上げの販売店にご連絡ください。 **水道の元栓を閉めてください。** ※ブレーカーはOFFにしないでください。また、電源プラグを抜かないでください。
○標準 ●念入り(高温すすぎ) ☼予洗い ●快速 ●洗剤なし ☼乾燥 例	○標準 ●洗剤なし ●快速 ☼予洗い ●念入り(高温すすぎ) ☼乾燥 例	70 例	電気系統が故障している。	修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
●標準 ●念入り(高温すすぎ) ●予洗い ●快速 ●洗剤なし ●乾燥 すべてのランプが消灯	●標準 ●洗剤なし ●快速 ●予洗い ●念入り(高温すすぎ) ●乾燥 すべてのランプが消灯	すべてのランプが消灯	電気系統が故障している。 異常過熱による故障。	修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

以下の表示は器具の故障ではありません。

RKW-456A	RKW-456C、RKW-456D2		原　　因	処 置 方 法
☼標準 ●念入り(高温すすぎ) ○予洗い ○快速 ●洗剤なし ☼乾燥	☼標準 ●洗剤なし ○快速 ○予洗い ●念入り(高温すすぎ) ☼乾燥	00	食器の誤セット (食器の中に水がたまっている)	P.19～P.22を参照して正しく食器をセットしてください。
			卵などの泡のたちやすい残菜がたまっている。	必ず残菜の処理をしてから食器をセットしてください。
☼標準 ●念入り(高温すすぎ) ☼予洗い ☼快速 ●洗剤なし ☼乾燥	☼標準 ●洗剤なし ☼快速 ☼予洗い ●念入り(高温すすぎ) ☼乾燥	03	器具を運転中に他のカランで湯(または水)を使用すると給湯(給水)圧力が変わり、給湯(給水)時間が長くなり誤作動した。	エラーをリセットして、(電源ボタンを1回押します。)使用してください。
			食器の誤セット (食器の中に水がたまっている)	P.19～P.22を参照して正しく食器をセットしてください。
			台所用の一般洗剤の誤使用	必ず専用洗剤を使用してください。

凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は

凍　結	①電源を「入」にして「乾燥コース」を1～2回運転してください。 ※長期間使用せずに凍結した場合、解凍に時間がかかる場合があります。 ②解凍後電源を「入」にし、「予洗い」コースで給水・排水および洗い運転ができることを確認してください。 水道管が凍結した場合は給水通路部品が損傷していることがあります。お買い上げの販売店にご連絡ください。（水漏れの恐れが考えられます。）
停　電	①電源をいったん「切」にします。 ②停電が回復しましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お　願　い** **標準・快速・念入りを運転中の場合は専用洗剤も再度入れ直してください。**
断　水	①使用中に断水した場合は電源を「切」にして運転を中止してください。 ②断水が回復してから使用するときは、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開してください。
ご家庭のブレーカーが作動した場合	①電源をいったん「切」にします。 ②ブレーカーを復帰させましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お　願　い** **標準・快速・念入りを運転中の場合は専用洗剤も再度入れ直してください。**

故障かな？と思ったら

調べてみると故障ではない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

症　　状	点検するところ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電していませんか。 ●「電源」、「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ドアが完全に閉まっていますか。
給水しない	●断水していませんか。 ●水道管が凍結していませんか。

お　願　い

それでも具合の悪いとき、または次の症状のときは、すぐに運転を停止し電源を「切」にして、お買い上げの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
（アフターサービスについては29ページをご覧ください）
●ご家庭のブレーカーが何度も作動する
●異常音がする
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される

こんな場合は故障ではありません

症　　状	原　　因
運転時間が長い	給水圧が低い場合や、給水温度が低い場合は運転時間が長くかかります。
仕上がりが悪い（洗い上がり 乾燥仕上がり）	P.23の「仕上がりが悪いと思われる場合」を調べてください。
「スタート／一時停止」ボタンを押しても、運転せずすべてのランプが点滅する	ドアが完全に閉まっていません。 確実に閉めてください。
食器や小物に水滴が残る	食器や小物の種類、形状などによっては水滴が残る場合があります。 また、食器のセットの仕方（食器が重なった場合）でも乾燥させる温風が当たらないため水滴が残る場合があります。
運転がスタートすると給湯した後すぐに排水する	配管中の水をすてるためです。 冷水の排水行程（最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程）を設定した場合、この動作を行います。P.11を参照してください。

洗剤・仕様

洗剤について

付属の専用洗剤がなくなりましたら、全国の有名百貨店、スーパーの電気製品売場などでお買い求めください。

専用洗剤

フィニッシュ　ボトルタイプ　800g入　980円（税別）

○ダブルアクションパウダーで強力洗浄

1.青い粒に含まれた酵素が汚れに浸透、分解して、ごはんやたまごのこびりつきもよく落とします。

2.白い粒に含まれた活性成分は、青い粒と共に作用し、食器を傷付けることなくいつでも、清潔に洗い上げてくれます。

（別売品）

○地球環境にやさしい

界面活性剤1%以下。全成分の80%以上が28日以内に生分解（自然に帰る）する環境にやさしい洗剤です。

フィニッシュ　詰め替えタイプ　800g入　880円（税別）

（価格・仕様は平成15年10月現在のものです。変更する場合がありますのでご了承ください。）

（別売品）

仕　様

電源電圧	AC100V	製品重量	約24kg	標準収納容量	大皿　6点 中皿　6点 小皿　6点 茶わん　6点 吸物わん　6点 湯のみ・コップ　10点 はし　6点 ナイフ　6点 スプーン　6点 フォーク　6点
周波数	50Hzまたは60Hz	使用水量	約16ℓ （標準コース運転時）		
定格電流	9.0A	水道水圧	0.03～1MPa （0.3～10kgf/cm²）		
消費電力	洗浄モータ　75／100W ヒータ　800W 最大消費電力　875／900W	洗浄方式	回転ノズル噴射による加熱洗浄方式		
		すすぎ方式	ためすすぎ方式		
外形寸法	（幅）448㎜ ×（奥行）639㎜ ×（高さ）450㎜	乾燥方式	ヒータとファンによる強制排気乾燥		

●電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約1.0W電力を消費しております。

アフターサービス

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

万一故障した場合、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。

●依頼される前にもう一度ご確認ください。
25～27ページの「困ったときに」をご確認ください。

お　願　い

●それでも異常があるときは、使用をやめて電源を「切」にして、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。異常のまま使用を続けると故障や感電・火災の原因になります。

●ご自分での修理はしないでください。不備があると感電や火災の原因になります。

銘板（RKW-456Aの場合）

食器洗い乾燥機〔組込形〕RKW-456A

定格電圧・周波数	100V・50/60Hz
電動機定格消費電力	75/100W
ヒータ定格消費電力	800W
製造番号	○○・○○−○○○○○○

PSE

製造者　リンナイ株式会社

品名　電気食器洗い機

型式　RKW−456A

JWWA　新基準適合　品質認証センター認証品　JQA

●依頼される際には次のことをご連絡ください。
- ご住所、お名前、電話番号
- 製品名、型式名、製造番号、お買上げ日
- 故障内容、状況（できるだけ詳しく）
- 訪問希望日

●修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号は銘板に表示してあります。
銘板は水槽の下面に貼ってあります。

保証書について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が持続できるときは、有料で修理いたします。保証期間は、お買上げ日から1年間です。ただし、一般家庭以外に使用される場合は除きます。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。）

転居について

お　願　い

増改築、引っ越しなどで器具を取り外したり再据え付けする場合は、専門の技術が必要です。もよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、この場合は取り外しや再据え付けに必要な実費をいただくことになります。